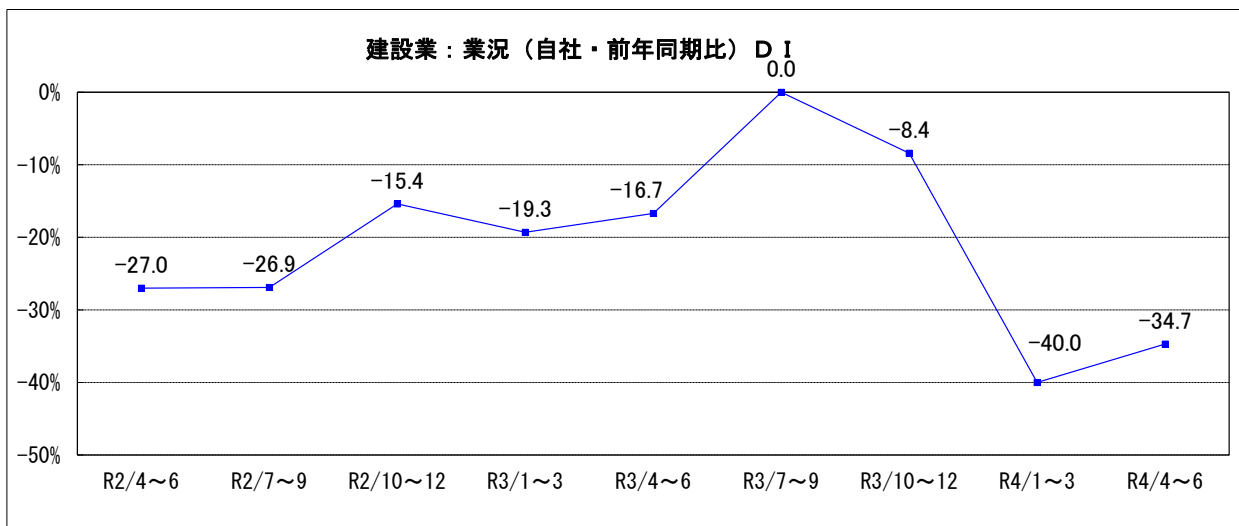


### 3. 建設業の動向

#### (1) 業況概要（前年同期比）

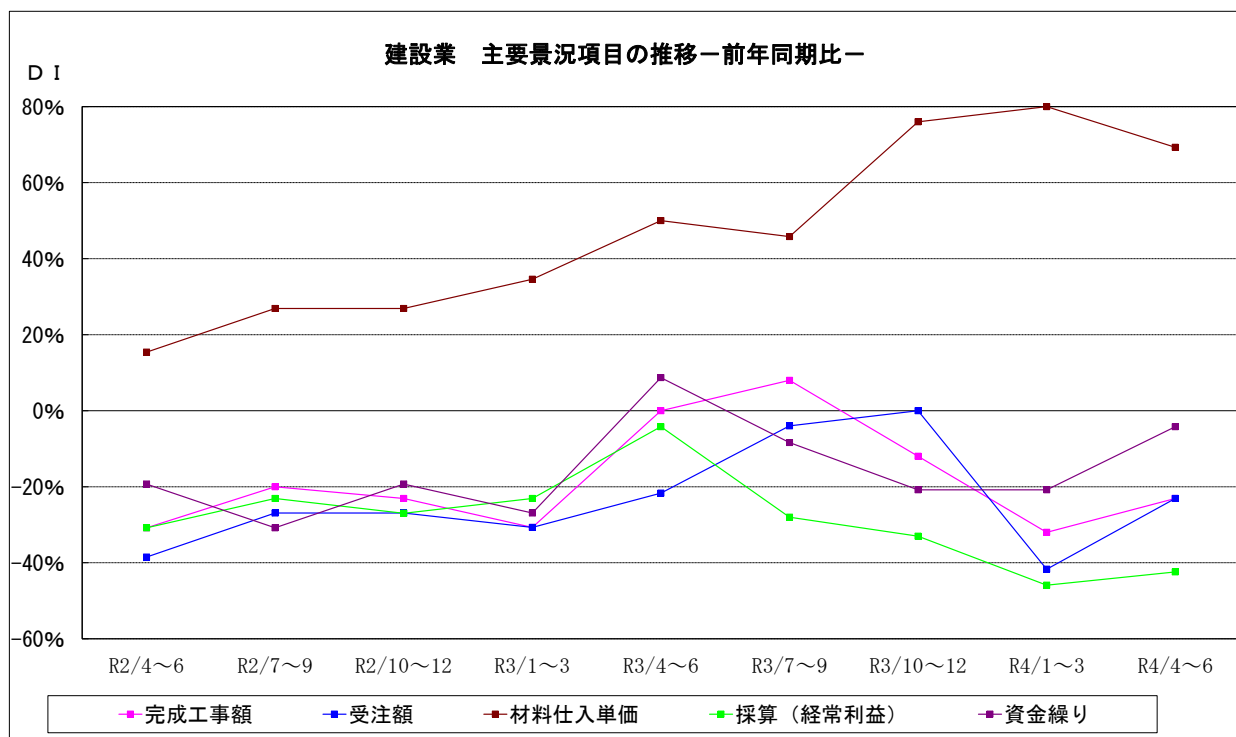
今期の業況DI値は-34.7。前期の-40.0から5.3ポイント上昇した。

来期の見通しは-15.4の予想である。



#### 建設業の主要景況項目DI値の推移（前年同期比・%）

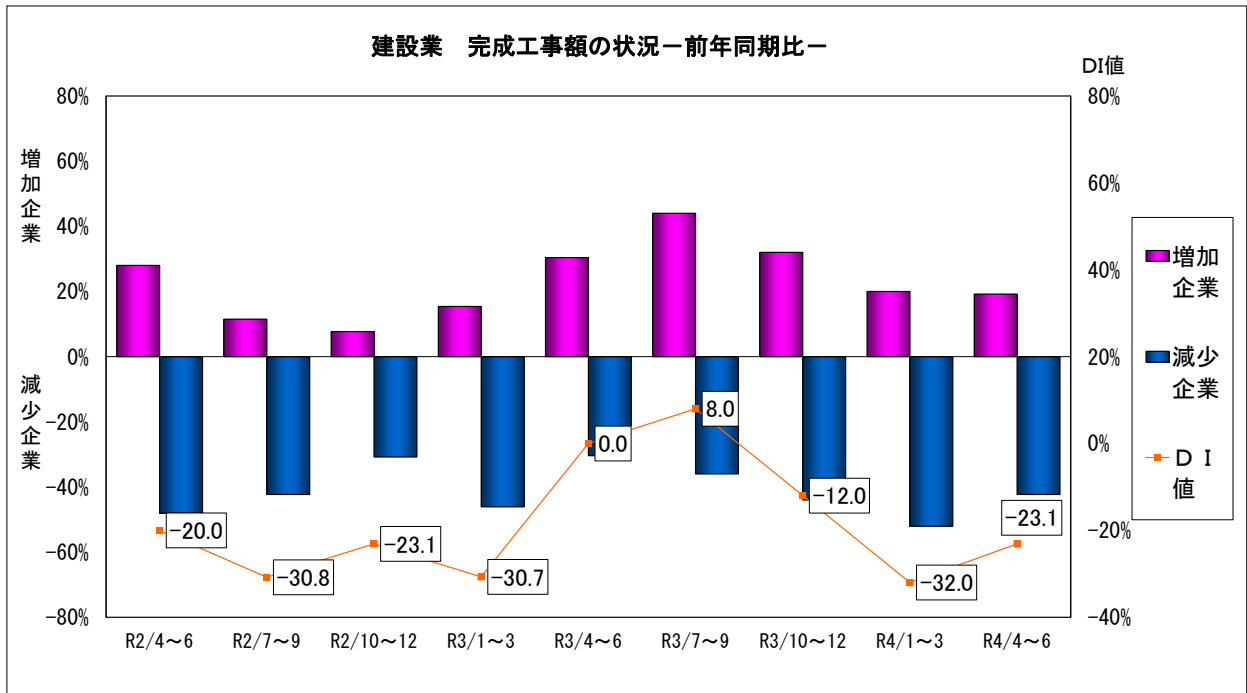
	前々期 (R3年10月~12月)	前期(A) (R4年1月~3月)	今期(B) (R4年4月~6月)	今期と前期の差 (B)-(A)	来期見通し
完成工事額	-12.0	-32.0	-23.1	8.9	-7.7
受注額	0.0	-41.7	-23.1	18.6	-15.4
材料仕入単価	76.0	80.0	69.3	-10.7	50.0
採算（経常利益）	-33.3	-45.9	-42.4	3.5	-34.7
資金繰り	-20.8	-20.8	-4.2	16.6	0.0



(2) 主要項目の概況

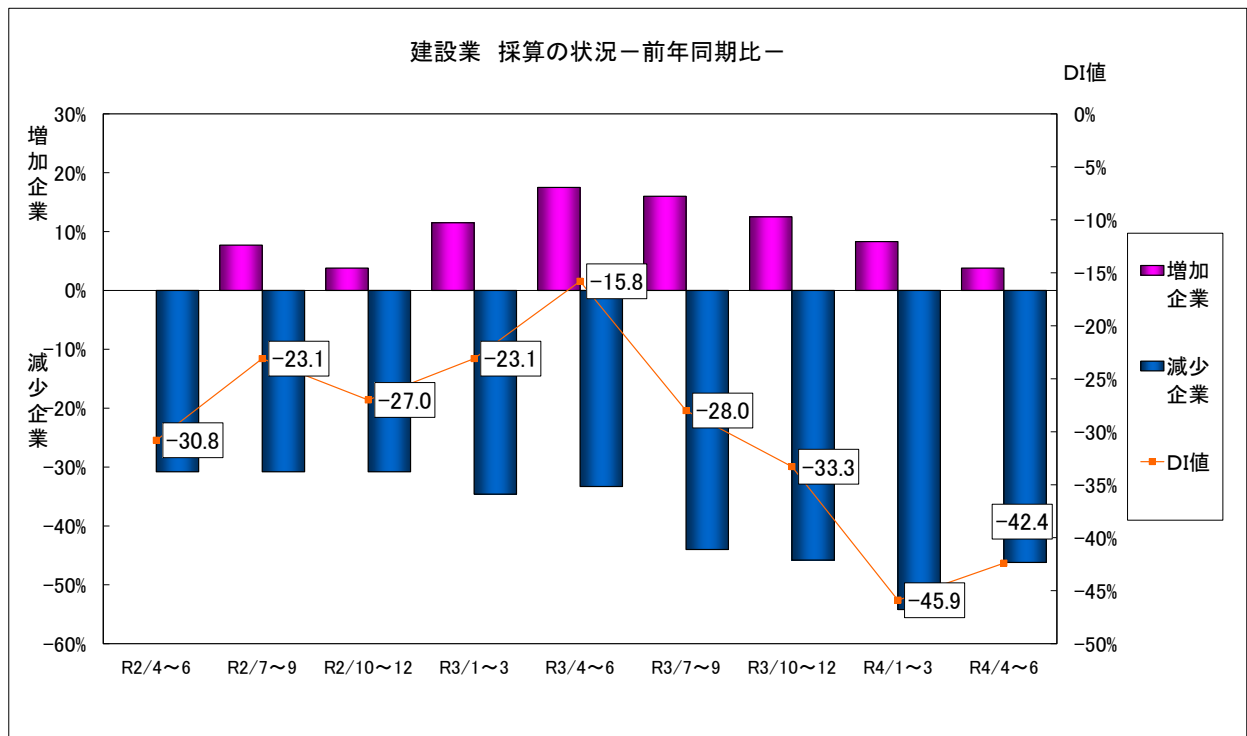
①完成工事額（前年同期比）

今期の完成工事（請負工事）額DI値は-23.1。前期-32.0から8.9ポイント上昇した。  
来季の見通しは-7.7の予想である。



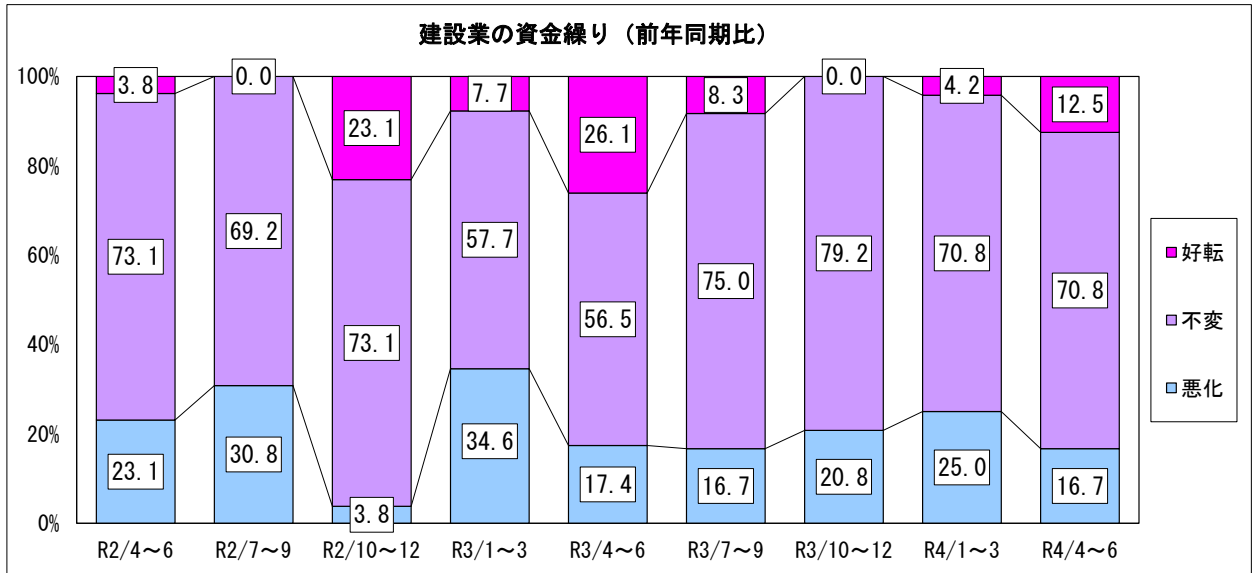
②採算（前年同期比）

今期の採算（経常利益）DI値は-42.4。前期の-45.9から3.5ポイント上昇した。  
来季の見通しは-34.7の予想である。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りDI値は-4.2。前期の-20.8から16.6ポイント上昇した。  
来季の見通しは0.0の予想である。

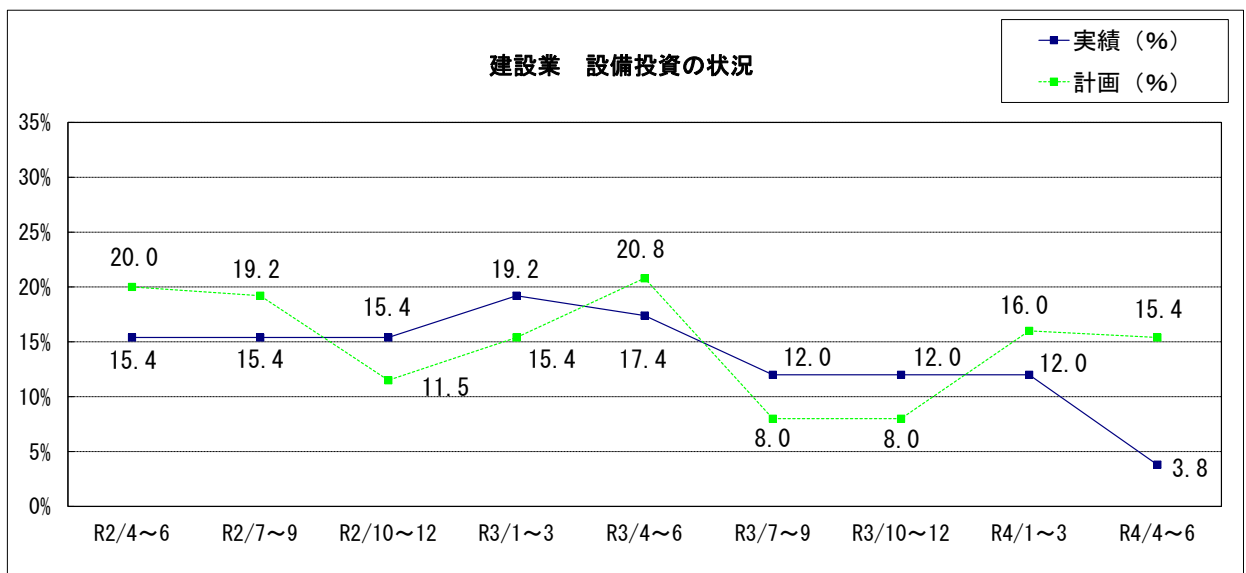


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	建物	建設機械	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	3	0	0	1	3	0	0	0	0	22
(%)	12.0	0.0	0.0	33.3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	88.0
今期実施 (実数)	1	0	0	0	1	0	0	0	0	25
(%)	3.8	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	96.2
来期計画 (実数)	4	0	1	1	2	1	0	0	0	22
(%)	15.4	0.0	25.0	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	84.6

今期設備投資を実施した企業は1社(3.8%)前期(令和4年1月~3月)の実施企業3社(12%)  
来期は4社(15.4%)が新規設備投資を予定している。



⑤経営上の問題点

今期、建設業が経営上の問題点として一位～三位にあげる項目は

- ・「材料価格の上昇」 (前期58.3%→今期70.8%)
- ・「材料の入手難」 (前期37.5%→今期29.2%)
- ・「民間需要の停滞」 (前期25.0%→今期29.2%)
- ・「熟練技術者の確保難」 (前期25.0%→今期25.0%) となっている。

